プロテクティブ・コール (輸入)

概要

プロテクティブ・コールは、USDショート(支払予定)に対しコールオプションを購入し、上昇リスクを限定する戦略です。

仕組み

- 1. USDショート (現物支払)
- 2. Callを購入(上昇防御)

この戦略を使用する場面

- ・輸入代金をUSDで支払う企業が、為替の上昇を懸念する場合
- ・コストを払ってでも支払上限を確保したい場合

メリット

- ・USD/JPY上昇による支払増加を防止
- ・下落時には有利な為替で支払可能

デメリット/留意点

- ・オプション料 (プレミアム)を支払う必要がある
- ・ゼロコストではないためコストが発生

損益イメージ

- ・上昇:コール権利行使で支払増加が限定
- ・下落:支払は減少するがプレミアム分だけ損

まとめ

支払の上限を確保するシンプルな戦略だが、コストが課題となる。